

ボランティア新聞

8月25日

道場になったきれいなゴミ

に落ちていたのではないかと、少
た。ゴミはたくさんあるので、少
しでも減ってほしいと思った。

ゴミがた

さんあつた場所

ゴミを拾っている、

に、たばこのすいがらや
カンなどが多かった。す
いがらは、車でたばこを
吸ったあとに外に捨てる
人が多いからたくさんあ
り、カンは車で飲んでか
ら外に捨てる人が多いか
らたくさんあったのだ
はないか、と思った。約
時間ほどやっただけで
たくさんあったという
のゴミがいろんなところ
はかるい気持ちで捨てて

いるだけなのかもしれないが、そ
れはやめて、ゴミはしっかりと自
分たちで処分してほしいと思った。
一人一人がそれを意識すること
によって、ゴミが今、たくさん落
ちているところでもゴミが少しで
も減るようになってほしいとボラ
ンティアをやっていると思った。ゴ
ミがたくさんあったところでもミ
ンで協力して細かいところまでや
るときれいになった。

感想

僕は、ボランティア活動を行っ
て、いろんなことを学んだ。ゴミ
拾いをする、捨けた後にとっても
きれいになって気持ちよくなったし、
ボランティアというかたちでやっ
たのはあまりなかったのでもって
ガヤリがいがあった。ボランティア
は八月二十四日にやった。場所は
新しくできた駅前の道だ。とても
広かったが、しっかりと最後まで
できた。雨もたくさん降っていた
が、とてもきれいになったし、気
持ちがよかった。

この経験を生かして、今後の生
活に生かしていきたいことは、ゴ
ミを捨けないということだ。実際
にボランティアでゴミ拾いをする
とゴミがたくさんあった。だから
僕は、ゴミを捨けないようにした
い。ゴミをもし、捨てている人が
いれば、進んで持って帰るよう
にしたい。もう一つ、今後の生活
に生かしていきたいことがある。
それは、ゴミの分別をしっかりと
するということだ。これは関係な
いかもしれないが、大事なことで
なので、これから気をつけたい。
今後は進んでいるんだボランテ
アができるようにしたい。

